



～紅葉～

湖山キャンパス内の紅葉です。青空の下、紅色と黄色の葉が鮮やかでした。

(2014.11/21, EOS7D, SIGMA
AF17-50F2.8EX DC OS HSM で撮影)
撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)



12月の特許相談会

※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日時：12月2日(水) 13:30より
場所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日時：12月3日(木) 13:30より
場所：総合研究棟3階 セミナー室

【目次】

12月の特許相談会	1
【報告】平成27年度中国地方発明表彰受賞	2
【報告】CIC東京新技術説明会	3
【報告】知財の活用事例について	4
【報告】特許相談会・発明審査委員会の件数	

平成27年度中国地方発明表彰 鳥取県発明協会会長賞 を受賞しました!!

医学部附属病院の陶山淑子助教、藤井香織看護師らは、発明「介護に適した漏れ難い紙おむつ」について、第27回地方発明表彰 鳥取県発明協会会長賞を受賞し、11月5日セントコア山口（山口市）において受賞式が行われました。本発明は、本学医学部の故中山 敏元准教授が中心となり、大王製紙株式会社、株式会社ニシウラとともに、これまで介護負担となっていた大人用紙おむつの尿漏れ対策について研究した成果です。当該課題を解決した特許製品は、平成26年よりエリエール大人用紙おむつ（アテント「ダブルブロック」タイプ紙おむつ）として商品化に成功しています。

本受賞では、本発明に係る成果に対して、科学技術の向上と産業の振興に対して多くの貢献があったこと、また新規商品開発によるイノベーションの創出が認められました。

特 許：特許 5621066 号

発明者：故 中山 敏（元鳥取大学医学部形成外科）

陶山淑子（鳥取大学医学部附属病院形成外科）

藤井香織（鳥取大学医学部附属病院）

西浦伸忠（株式会社ニシウラ）

大島 彩（エリエール® ロダグ外株式会社）



○知財部門の関わり

産学・地域連携推進機構では、開発当初より当該研究打合せに参画し、必要な特許出願などの知的財産権の保護、契約等を支援してきました。これまで本技術に関連して国内だけで5つの特許出願をおこなっている。



（左より、古賀准教授、藤井看護師、陶山助教、西浦氏、大島氏）

○地方発明表彰について

地方発明表彰は、大正10年より続く、権利が得られ且つ実施されている優れた発明、考案又は意匠を生み出した研究開発者を顕彰するものです。（参照：地方発明表彰 HP より）

キャンパス・イノベーションセンター東京 新技術説明会

- ❖開催日：平成27年11月19日（木）10：00～17：00
- ❖会場：キャンパス・イノベーションセンター東京 5階リエゾンコーナー
（東京都港区芝浦3-3-6）
- ❖主催：科学技術振興機構、山形大学、千葉大学、東京工業大学、新潟大学、
奈良先端科学技術大学院大学、和歌山大学、鳥取大学、広島大学、山口大学、
愛媛大学、高知工科大学、佐賀大学
- ❖後援：中小企業基盤整備機構、全国イノベーション推進機関ネットワーク

C I C東京新技術説明会では、12大学が合同で未公開特許を含む、新技術20件の研究発表を行いました。

本学は、清水克彦准教授（産学・地域連携推進機構）が「生物の機能を利用した温和な条件でのシリカ形成」をテーマに、口頭発表及びポスター展示を行いました。プレゼンテーションの聴講者は45名おり、発表後に6社と名刺交換及び意見交換を行いました。

発表内容



産学・地域連携推進機構
清水 克彦 准教授

「生物の機能を利用した温和な条件でのシリカ形成」

《発表概要》

海綿動物カイロウドウケツのシリカ骨格に見いだした新規タンパク質グラシンは、室温、中性pHでシリカ形成を促進します。この性質を利用して温和な条件でシリカを形成することが可能となります。

《従来技術・競合技術との比較》

一般にシリカガラスは、高温による熔融法や酸またはアルカリ条件下でのゾルゲル法により合成されるのに対し、本法ではタンパク質グラシンの存在下で室温、中性における速やかなシリカ合成を可能にします。



名刺交換・意見交換



パネル展示



カイロウドウケツ骨格標本の展示

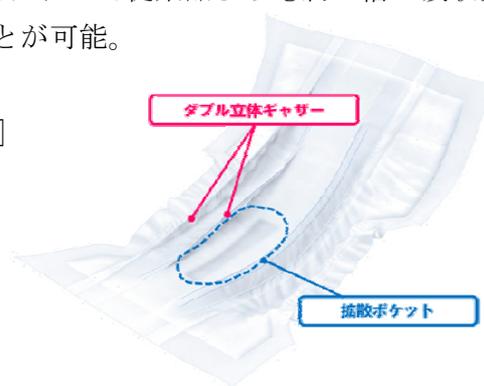
知財活用事例の紹介



漏れにくい大人用紙おむつ

地方発明表彰を受賞した特許製品。鳥取大学、大王製紙株式会社及び株式会社ニシウラとの共同研究によって開発された。本製品は、2重の立体ギャザーによって排尿のモレをブロックすると共に、尿の通り道を設けて、排尿を素早く拡散させることを特徴としている。これにより、尿のモレを防ぎ、装着時において従来品よりも約3倍の吸収量（モレが発生するまでの吸収量）を確保することが可能。

本製品は、大王製紙株式会社より、『アテント Sケア長時間安心パッドダブルブロックタイプ』として、平成26年3月から販売されている。



11月の件数



知財部門による特許相談件数 12件

定例特許相談会の件数

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 1件

*** 刊行物 ***

知財部門ニュース
み・ん・なのニュース 12月号
<105号> (通番134号)
2015年12月1日発行
編集・著作：
知的財産管理運用部門
発行：鳥取大学
産学・地域連携推進機構

*** 編集後記 ***

今年もあと1ヶ月で1年が終わりますね。毎日あっという間に過ぎていって、1年経つのがとても早く感じます。残りの1ヶ月も充実した日々にしましょう。

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎(部門長・教授) TEL:0857-31-6000(直通)
(又は内線2765)
山岸 大輔(副部門長・准教授) TEL:0857-31-6094(直通)
(又は内線4072)
場 所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門
E-mail アドレス：chizai@adm.tottori-u.ac.jp
FAX 専用：0857-31-5474 (又は内線2771)
産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>